浜っ子

２０２６年９月１日
９月号
藤沢市立浜見小学校
校長　宇野　匡

教職員一同新たな気持ちで支援･指導してまいります！

新学期が始まりました。長い夏休み、子どもたちは普段できない様々な経験を積んだことと思います。

休みに入る前、子どもたちから楽しみにしている夏休みの予定のことをたくさん耳にしましたが、同時に「先生たちは夏休み学校で何してるの？」と聞かれることがありました。

教職員も学校業務停止期間（夏季は毎年８月１１日～１５日）などを利用し夏季休暇を取得しますが、それ以外は休業中も基本的には通常勤務となります。しかし授業がないので、この期間を活用して市・県の研修や会議に参加したり、普段できないような自己研鑽のための研修講座を受講したりします。また、各教室や給食調理場を含めた校舎内の清掃や整備を行ったり、２学期からの活動に向けた校務分掌ごとの会議や打ち合わせ、そして授業準備を行ったりします。その他には、教職員の福利厚生活動で藤沢市立学校バレーボール大会も行われ、身体を動かしリフレッシュする機会も設けられています。

そのような中、本校では８月末に教職員の校内研修として「いじめ防止研修会」を行いました。市教育委員会の指導主事、いじめ防止担当スクールカウンセラーを講師に招き、「学校いじめ防止対策基本方針」（学校ホームページで公開しています）についての確認や、事例をもとにしたロールプレイによる対応検討などを行いました。



今回の研修で、普段からの児童理解、そして保護者との相互理解の必要性を改めて感じ、新学期を前に教職員で意識を新たにしていくことができたとても良い機会になりました。



夏季休業中、子どもだけでなく我々教職員も普段できない様々な経験を積むことができましたが、２学期は運動会を始め６年生の修学旅行、各学年の遠足や社会見学等の行事があり、子どもたちが大きく成長する時期でもあります。２学期も浜見小学校の子どもたちが逞しく成長できるよう、教職員一同、新たな気持ちで支援・指導してまいります。引き続き保護者の皆様のご理解ご協力を、どうぞ宜しくお願いいたします。

～　教職員についてのお知らせ　～

２年生書写・はまみ学級担当　　につきましては、自己都合により８月末で退任することになりました。当面は各担任が授業を行い、後任については決定次第お知らせいたします。また、５・６年生の外国語について、９月より外国語専科担当　　が着任し授業を行います。ご理解のほど、宜しくお願いいたします。

～　学校ホームページについて　～

９月１日から学校ホームページが市のホームページに統合されます。下記URLから該当の学校を選択するとトップページに行くことができるようになります。https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kyouiku/schoolhp.html

＊浜見小学校のみんなの約束＊

＊登校時間を守ろう。　＊通学路を守って登下校しよう。　＊登下校や校外行事に出かけるときは、帽子をかぶろう。
＊忘れ物は家に取りにもどらない。　＊校舎内は走らず、歩こう。　＊裏庭では遊ばない。
＊学校に関係ないものは持ってこない。
＊下校後、自転車で学校に来た場合は、正門内側のスペースに停め、校庭には入れない。
＊下校後、学校に忘れ物を取りにこない。
＊「夕焼け小焼け」のチャイムが鳴ったら、気をつけて家に帰ろう。　４月～９月（１７：００）１０月～３月（１６：３０）

月間行事予定			授業時数						
9月		予定	モ	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	2学期始業式8:50　下校見守り①		3	3	3	3	3	3
2	水	下校見守り②	1/3	3	3	3	3	3	3
3	木	給食開始　6年日光保護者説明会15:00@音楽室	1/3	5	5	5	5	5	5
4	金		1/3	5	5	5	6	6	6
5	土								
6	日								
7	月			4	5	5	5	5	5
8	火			5	5	6	6	6	6
9	水	委員会活動⑤	1/3	5	5	5	5	6	6
10	木		1/3	5	5	6	6	6	6
11	金	体育委員会企画①(昼休)	1/3	5	5	5	6	6	6
12	土								
13	日								
14	月	体育委員会企画②(昼休)		4	5	5	5	5	5
15	火	はまみ学級公開日②8:50-10:25　体育委員会企画③(昼休)		5	5	6	6	6	6
16	水	クラブ活動④※アルバム撮影	1/3	5	5	5	5	6	6
17	木	児童代表委員会(昼休み)	1/3	5	5	6	6	6	6
18	金		1/3	5	5	5	6	6	6
19	土								
20	日								
21	月	◆敬老の日							
22	火	◆休日							
23	水	◆秋分の日							
24	木	6年日光修学旅行①(第1分団)	1/3	5	5	6	6	6	6
25	金	6年日光修学旅行②(第1分団)	1/3	5	5	5	6	6	6
26	土								
27	日								
28	月			4	5	5	5	5	5
29	火			5	5	6	6	6	6
30	水		1/3	5	5	5	5	5	5
備考		下校時刻(月火木金)　3校時11:30　4校時13:15　5校時14:25　6校時15:15 (水)　5校時14:10　委員会15:05　クラブ15:20							

登下校時は帽子を着用

安全面や熱中症対策のため、登下校時は必ず帽子をかぶりましょう。

１年生は、黄色いワッペンをつけましょう。





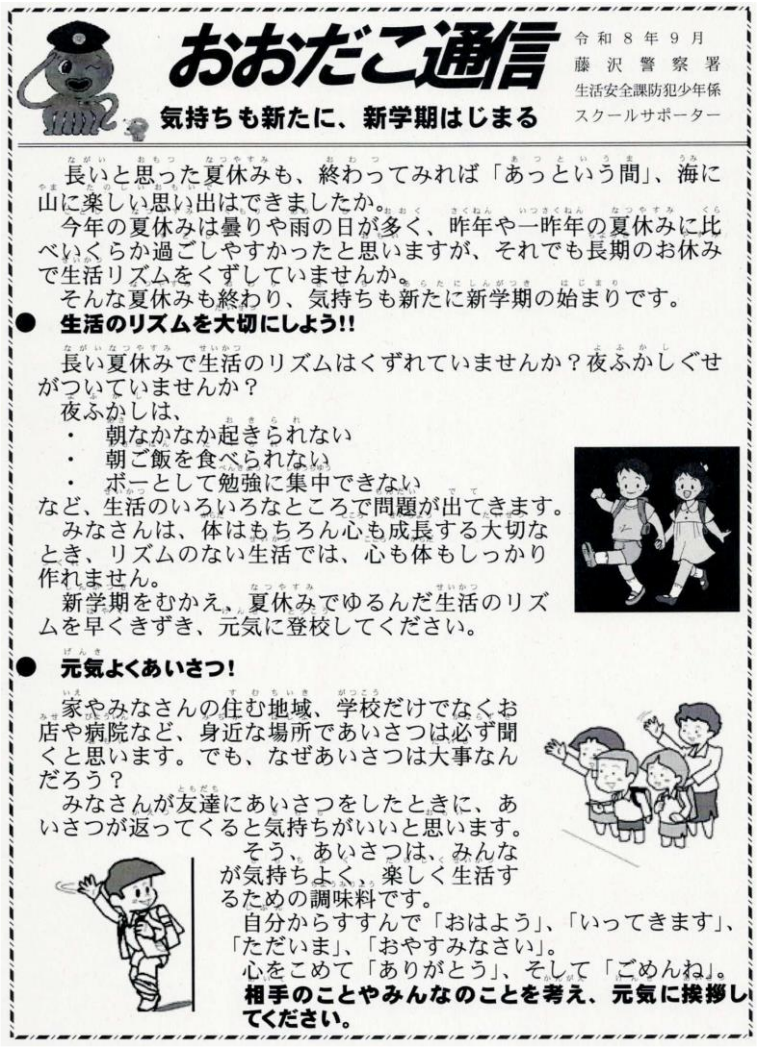
～　１０月の主な予定　～

５日（月）引き渡し訓練（高砂小高浜中同時）
２４日（土）運動会　※２６日（月）振休

運動会の練習が９月下旬から始まる予定です。練習期間の体育着の替えの服は、運動しやすいＴシャツ等で構いません。水筒や汗ふきタオルなども忘れずに持たせてください。運動会終了まで、水筒の中身にスポーツドリンク等も可としています。詳しくは学校便り７月号をご覧下さい。なお、辻堂小学校の改修工事に伴い、９月下旬より辻堂小の児童が浜見小の運動場を利用して体育を行います。ご承知おき下さい。

～　６年生卒業アルバムについて　～

浜見小学校では今年度より、６年生卒業アルバムについて個人作文の文集は作成せず、これまで同様のアルバムとクラスページ（児童作成）を充実させた構成とします。アルバムに掲載する写真については既に撮影を開始しており、クラスページについては２学期末から３学期にかけて作成していきます。卒業アルバムづくりも６年生の児童が楽しみながら行い、思い出に残るものとなることを願っています。



おおだこ通信

令和８年９月
藤沢警察署
生活安全課防犯少年係
スクールサポーター

気持ちも新たに、新学期はじまる

長いと思った夏休みも、終わってみれば「あっという間」、海に山に楽しい思い出はできましたか。
今年の夏休みは曇りや雨の日が多く、昨年や一昨年の夏休みに比べいくらか過ごしやすかったと思いますが、それでも長期のお休みで生活リズムをくずしていませんか。
そんな夏休みも終わり、気持ちも新たに新学期の始まりです。

● **生活のリズムを大切にしよう!!**

長い夏休みで生活のリズムはくずれていませんか？夜ふかしぐせがついていませんか？
夜ふかしは、
・　朝なかなか起きられない
・　朝ご飯を食べられない
・　ボーとして勉強に集中できない
など、生活のいろいろなところで問題が出てきます。
みなさんは、体はもちろん心も成長する大切なとき、リズムのない生活では、心も体もしっかり作れません。
新学期をむかえ、夏休みでゆるんだ生活のリズムを早くきずき、元気に登校してください。

● **元気よくあいさつ!**

家やみなさんの住む地域、学校だけでなくお店や病院など、身近な場所であいさつは必ず聞くと思います。でも、なぜあいさつは大事なんだろう？
みなさんが友達にあいさつをしたときに、あいさつが返ってくると気持ちがいいと思います。
そう、あいさつは、みんなが気持ちよく、楽しく生活するための調味料です。
自分からすすんで「おはよう」、「いってきます」、「ただいま」、「おやすみなさい」。
心をこめて「ありがとう」、そして「ごめんね」。
相手のことやみんなのことを考え、元気に挨拶してください。

八ヶ岳野外体験教室【6月10日（水）～11日（木）】後編（学校便り7月夏休み号前編からの続き・教頭執筆）

気が付けばもう１８時半過ぎ。気温は体感で１２～3度位。すっかり冷えてきました。この後は、そのまま隣でキャンプファイヤーです。担当の子が指導員と共にファイヤーサークルに薪をくべ、火の子たちが密かに準備をはじめます。この時期は梅雨のため雨が多く、また風が出ると中止せざるを得ないため、野外でキャンプファイヤーができる学校はかなり限られます。空を見上げると、空は雲が広がっていたものの、実施には問題なさそうです。運にも恵まれ、いや、運を手繰り寄せる力がこの子たちにはあったのでしょう。



友達の顔が少しずつ見分けにくくなってきた１９時。みんなはファイヤーサークルの周りに集まりました。エールマスターの声により、火の神と火の子が登場。はじめは少々ざわつきましたが、次第にみな神妙な面持ちとなり、厳かな空気の中、火が灯されました。はじめは先生によるゲーム。続いてレク係によるゲームが続きます。いつの間にか周囲は闇に包まれ、頼りは中心の火だけです。みんなはその暗さや火が興奮を呼ぶのか、どのゲームもいつもより自分を解放し、心からはしゃいでいるようでした。

気が付くと、楽しい時間を過ごさせてくれた中心の火が小さくなっていました。火に感謝の気持ちを持ちながら、終了となりました。

しかし、楽しみはまだあります。ここから宿泊棟へはただ帰るのではなく、闇を体験するナイトウォークです。グループに１本だけペンライトが渡され、小径を進みます。少し先が何も見えない本当の闇を前に、子どもたちはおびえて足がすくみ、なかなか進みません。少しでもその怖さを紛らわせたかったのでしょう。みんな連なって歩いていて、ちょっとした段差があると「ここに段差があるよ。気を付けて！」と必要以上に大きな声で、それも何人もが次々に呼びかけていました。無事に集会棟の前まで帰ってくると、顔は見えませんでしたが、どの子からもホッとしている気配が伝わってきました。

久しぶりに宿泊棟に戻ったかと思ったら、お風呂の時間です。大浴場は本館にあるので、すぐに準備をして出発です。

男女ともに２０名前後なので、一度に全員入ります。体を洗って湯船につかると、温かさに緊張がほぐれたのか、思わず顔に笑顔が。随分長く外で活動していたので、思った以上に体が冷えていたのかもしれません。

みんなで宿泊棟に戻り、歯磨きなど就寝準備を終えたら、明日に備えて寝ます。はじめは寝られないという声もありましたが、すぐに寝息が聞こえてきました。明日もきっと素敵な体験ができそう。私たち教員も楽しみです。

【2日目】



朝5時３０分。外はすでに明るく、本館の部屋のベランダに出てみると、正面に見える尾根伝いに広がる森の木々が、朝の風に身を委ねるように揃って揺れているのがくっきりと確認できます。空には薄く雲がかかっていましたが、風に湿り気は感じませんでした。これからきっと晴れてくるのでしょう。ふと、宿泊棟の方に目を向けるとテラスに多くの子どもたちが。「教頭せんせーい。おはようございまーす」と、元気な声で手を振ってくれています。起床時刻は6時１５分のはずなので、どの子も完全にフライングです。興奮してあまり寝られなかったのかもしれませんが、それにしては元気そうでした。

後から聞いたら、この時すでに寝具の片付けも済ませていたとのこと。2組も同じ状況だったようで、指導員に助言をもらい、6時過ぎに２クラスとも朝の散歩に出かけました。時間にゆとりのある優雅な時間でした。

宿泊棟に戻ると、「お腹が空いた～」の声がそこここから聞こえてきました。昨日のカレーから１２時間以上何も食べていないのですから当然と言えば当然です。食事係が早めに本館の食堂で準備をしてくれ、７時３０分に朝食スタートです。朝は洋食です。地元八ヶ岳の牛乳とおいしいパンは何とおかわりができます。多くの子が食堂のスタッフに手を挙げて、嬉しそうに頬張っていました。

食後は再び宿泊棟に戻りましたが、もうお別れのときです。一晩過ごした宿に感謝しつつ、手分けしながら掃除をしてきれいにします。「来た時よりもきれいに」はどの子にも浸透していました。

集会棟に集まって、退所式です。代表児童のあいさつで体験教室での思い出を振り返り、そして、スタッフの方の話を聞きながら、この行事が終わりつつあることを実感したのかもしれません。子どもたちの表情は満ち足りたような、それでいて少し寂しそうな表情が印象的でした。



退所はしますが、もうしばらく体験教室にはお世話になります。これから午前中いっぱいは八ヶ岳の自然の中を散策するウォークラリーです。子どもたちは、５人程度のグループになり、全体の地図ではなく、分岐点での目印や進行方向を簡略化して示したコマ図（１～２３）を使い、目的地である美鈴池を目指します。

体験教室をスタートすると、まもなく白樺林に入ります。木漏れ日がやわらかく差し込む土の道を、澄み切った空気の中、「トウキョウトッキョキョカキョク」（ホトトギス）や「カッコウ」（カッコウ）など、藤沢では聞き慣れない野鳥の声に耳を傾けながら進みます。鮮やかな栗色をした野生のシカの群れに出会えたラッキーなグループもあったようです。

ゴールの美鈴池は人工池ではあるものの、空が開けて八ヶ岳を臨み、静かな水面に逆さになった八ヶ岳を映す美しい池です。早く着いた子どもたちは、池の周りを散策したり、友達と一緒に座って景色を眺めつつ会話を楽しんだりして後続の到着を待ちました。最後のグループはなかなかゴールせず、道に迷って困っているのかと心配になりましたが、道端の植物や生き物を丁寧に味わいながら進んでいたようでした。そうして無事全員ゴールできました。



昼食はウォークラリーの途中で立ち寄った高原ヒュッテの前の芝生で食べます。朝から動いたので、お腹が空いていました。おにぎりが二つ入ったお弁当をあっという間に平らげたら、久しぶりに登場したおやつを楽しみました。食後は芝生に寝転んで休憩したり、側転を披露しあったり思い思いの時間を過ごし、八ヶ岳の自然との触れ合いを惜しむようでした。

白樺の白い幹が幾重にも連なる八ヶ岳の樹々とはこれでお別れです。帰りにＪＲ野辺山駅前にある「ホワイトラビット」で、地元でとれたミルクを使った濃厚なソフトクリームを食べました。ゆっくり味わいたいけど、太陽の光でどんどん溶けてくるジレンマと闘いながら、コーンの底までたっぷり詰まったソフトクリームをどの子も満喫しました。

後は学校に戻るだけです。バスの車中では、映画を見たり、友達とゆっくり話をしたりしました。中には疲れ切ったのかスヤスヤと眠る子もいました。朝も早かったので無理もありませんが、２日間過ごした仲間と心の距離が縮まり、居心地よい空間になっていたのかもしれません。　（おわり）